

## お知らせ

2018年5月21日  
井関農機株式会社

### 「スマート農業 企業間連携実証プロジェクト」 土壌センサ搭載型可変施肥＋直進アシスト田植機による実証試験を実施

当社および(株)キセキ信越は、新潟市革新的農業実践特区の「スマート農業 企業間連携実証プロジェクト」において、5月15日、土壌センサ搭載型可変施肥＋直進アシスト田植機による実証試験を行いましたのでお知らせいたします。



可変施肥田植機は、超音波センサと電極センサで土壌測定を行い、その測定値に基づいて、田植えと同時に施肥量を自動でコントロールします。その結果、1枚の圃場の生育を均一化し倒伏低減のほか、肥料の使用量削減、収穫作業のロス低減や品質の安定が期待できます。また、GPSと連動して圃場情報の見える化（マップ表示）します。

直進アシスト機能では、精密操作を必要とする田植機での作業においてオペレーターの疲労軽減や新規就農者等の不慣れな方でも簡単に田植機での直進作業を行えます。

- ・「スマート農業 企業間連携実証プロジェクト」の詳細につきましては下記をご覧ください。  
[http://www.iseki.co.jp/agri/news/up\\_img/1526361079-162145.pdf](http://www.iseki.co.jp/agri/news/up_img/1526361079-162145.pdf)
- ・実証試験の詳細につきましては新潟市のホームページをご覧ください。  
<http://www.city.niigata.lg.jp/shisei/seisaku/jigyoproject/kokkatokku/tokku/aguri/smart-agri.html>

〔本件におけるスマート農機に関するお問合せ〕 IR・広報室 03-5604-7709

以上